

## 2024 年度 日本照明賞 審査経緯

## 1. 審査の概要

日本照明賞の審査は、事前審査で書類審査、プレゼンテーション審査、現地審査を実施し、最終審査では外部団体の委員に加わっていただいている。今回は事前審査のみであったため、外部団体の審査員は参加せずに決定した。

## 2. 日本照明賞審査委員会委員構成

審査委員会は、委員長 1 名、幹事 2 名、各分科会から推薦された委員、本委員長が選定した委員をもって構成されている。

表 1 日本照明賞審査委員会 事前審査委員名簿

役職	氏名	勤務先
委員長	原 直也	関西大学
幹事	岩井 彌	パナソニック株式会社エレクトリックワークス社
幹事	小谷 朋子	東芝ライテック (株)
委員	伊藤 大輔	日本工業大学
委員	岩井 達弥	Lumimedia lab (株)
委員	落合 勉	照明文化研究会
委員	加藤 未佳	日本大学
委員	木下 史青	東京国立博物館 学芸企画部
委員	小林 茂雄	東京都市大学
委員	佐藤 利文	東京工芸大学
委員	橋本 篤	三重大学

※外部団体の審査委員は招聘しなかった。

## 3. 事前審査

- ① 10 月 31 日に応募を締め切り、今年度の応募は 3 件であった。
- ② 11 月 7 日に事務局より各委員に推薦書と説明資料一式を配布し、事前審査を依頼した。事前審査結果は自由書式とし、各委員からの事前審査結果を幹事がとりまとめた。

## 4. 第 1 回委員会

- ・日時：2023 年 12 月 5 日 (火) 13:30～15:45
- ・出席者数：9 名 + 委任状 2 名
- ・審査概要

最初に日本照明賞規程が確認され、委員構成、判断基準、審査方法などについて説明された。次に、3 件の推薦書を確認し、事前審査結果を基に各委員が意見を述べた。審査の結果、いずれの業績においても「世界に誇りうる業績」という審査基準に対して十分な根拠が示されておらず、現資料では「世界に誇りうる業績」と認めることができなかつたため、プレゼンテーションおよび現地審査を実施せず、

本年度の受賞対象は該当なしとした。但し、一部の応募に対しては、今後の実績を踏まえた上で、再度応募いただけるよう連絡をした。なお、応募者と業務上の利害関係がある委員は、該当する業績について事前審査及び委員会における審査を差し控えた。

以上